

## 第1回新発田駅前複合施設基本設計ワークショップ議事録（概要）

- 1 開催日時：平成25年8月25日（日） 午後1時30分～4時45分
- 2 開催場所：カルチャーセンター 2階 視聴覚室
- 3 参加者数：36名（5名欠席）
- 4 審査会委員：3名
- 5 傍聴者数：14名
- 6 報道機関：2名
- 7 日 程：

（1）開会

（2）挨拶

下妻副市長からパブリックコメント等で意見のあった図書館周辺での複合施設建設が駐車場、景観、都市計画道路等から困難である旨を説明（20分間）

（3）計画の経緯・概要説明

（4）基本設計業務受託者の実績紹介・事例紹介

（5）参加者との対話（主な質疑応答・意見等（要旨））

質問1 市長は2月の時点で駅前にミニ図書館を持って行くことになっていた。2月定例会最終日に図書館になった。拙速感がある。時間をかけるべきだと思うが、市民が納得できるようお願いしたい。

回答1 市民の皆さんへの周知不足については、陳謝させていただきます。これからは、情報提供に十分配慮して進めます。

質問2 パブリックコメントの意見はどう活かすのか。

回答2 設計担当としてパブリックコメントの内容は情報提供いただいているので、設計案を説明する際に、どのように反映したかという点も含め、説明していきます。

質問3 駅前に賑わいの施設の必要性は認めるが、図書館は今の場所がいいと思う。今の図書館はどうなるのか。

回答3 現図書館は「歴史書館」とします。資料1の10ページの中ほどに記載しておりますので理解をいただきたいと思います。

質問4 前の市長のとき、新庁舎が現庁舎周辺に建てられることが本決まりになりそうだった。そこに図書館が建てられないことはないと思うが。

回答4 現庁舎周辺は、土地利用の制約、都市計画道路、水路などの問題や、現駐車場には借地があり、仮に市有地だけで建設すると、文化会館や露谷虹児記念館の駐車場問題が今以上に発生するため、増築を含め建設は難しいと考えています。

質問5 聖籠町は10年かけてやっと図書館が建てられる。基本理念もある。新発田の図書館はどんな図書館にするのかコンセプトは。補助金が貰えるから駅前に造るのか。これは図書館に失礼と思う。

回答5 「新発田市の教育」の中に基本方針を掲げています。そして当市の名誉市民である坪川洵平氏の理念を受け継いでいきます。市図書館協議会で大枠の方針を決めています。また、駅前に図書館を造り、人を呼ぶのではなく、良い図書館を造るから人が来るという思いで取り組んでいます。その結果が賑わいに繋がると思っています。

意見1 いろいろな考えがあるとは思いますが、駅前に複合施設の基本設計をする事を市議会で承認されたのであれば、基本理念も大切だが、基本設計のワークショップを進めてもらいたい。

質問6 ワークショップは「図書館」に申し込んだ。7月6日のセミナーより一歩進んだ提案が出ると思っていた。図書館についてのワークショップを行うのであれば、もっと深まった意見を出せたと思うが、なぜワークショップの形を変えたのか。

回答6 ワークショップは基本設計に対する市民の意見を反映させたいと考えています。1回目からスタートを出来れば良かったのですが、参加者が同じ思いの中

で意見をいただいてからと考えたものです。2回目以降に本格的なワークショップとしていきます。

意見2 まだ、議会では駅前に図書館を造ることを了承していない。

意見3 次回は基本設計のワークショップとして進めていただきたい。

質問7 今日参加できなかった方が2回目以降に参加できるチャンスはあるのか。

2回目以降からでも希望者が参加できるようにすべきである。

回答7 16日までの期限という一定のルールで示させて頂いた事を厳守させて頂きたいと考えています。皆さんと一緒に考えたこと、情報提供させて頂いたことの共通の土台の中で進められなければならないと考えています。

意見4 駅前は500人いた人口が219人になった。そのうち後期高齢者が42人ということを考えて話をしてもらいたい。

意見5 使い勝手のいい図書館がほしい。特に運営の方法について具体的な意見交換が出来るように進めてほしい。情報の提供が上手くいっていない。ワークショップの内容を参加できなかった市民に周知してほしい。歳を取っても公共交通を使って来られるような施設を考えてもらいたい。

質問8 図書館の機能だけあればいいとは思わない。観光にも動線で結べるように考えてもらいたい。隣に諏訪神社もあるので、景観を壊さない新発田らしい建物にしてもらいたい。

回答8 いろんなものと結び付けられるのが図書館である。こどもの施設や観光案内所も隣にあるのもいろんな考え方が出来ます。その中で皆さんと一緒にまとめてあげていければと思っています。

意見6 商店街が活性化している例はほとんどない。商店街に住んでいれば活性化するのもある。商売をする人が考える必要がある。

質問9 民間棟も佐藤総合計画が設計を担当してくれるのか。

回答9 民間棟は民間で設計業者を選定します。結果は、まだ聞いていませんが、一

体的な施設を造るという観点から民間業者や設計業者と連携していきます。

意見7 学生の味方で考えてきた。電車が雨風雪でよく運休・遅延するたびに、高校生は寒い中を待っている。そんな姿を見て、一刻も早く学生の居場所を建設してほしいと思い続けてきた。

意見8 長岡のアオーレの2階に高校生に開放している場所がある。1階にコンビニがある。図書館は古い方も新しい方もしっかりやってもらいたい。多目的スペースも別な使い方があるのかと次回を楽しみにしている。

質問10 複合施設内に行政の窓口は設置しないのか。

回答10 比較的新庁舎が近いことやスペースの問題があるため、現段階では考えていません。

質問11 現時点では図書館の運営はどのように考えているのか。

回答11 市の直営で運営すると考えています。

意見9 「歴史書館」は独立している感じがする。利用する人しか行かない。駅前図書館の1つのコーナーとして、新発田の歴史を検索、閲覧できるようにしてもらいたい。

質問12 本館機能をどういうふうに考えているのか。学校支援センター、電算システムの中核機能や分館の配本所の関係は分館の方に行くのか。

回答12 本館には館長が常駐し、一般書館（駅前）と十分に連携をとり運営していきます。電算システムについては、まだ決まっていません。分館機能の充実、学校図書館との連携についての窓口は、駅前図書館で行いたいと考えています。

(6) その他

(7) 閉会

8 その他

(1) 先進地視察について、メンバーからの要望が多く寄せられ、9月下旬に行う予定をお知らせした。

(2) 次回以降のワークショップの開催曜日等について、意見を伺った。